滿州日報

○報價目
每月收取八角代賣所及送報人幷無分毫加增
○告白ᅟ價
一行五號二十一字起碼登一日者每行二角每登十日行一角五分登月者每行每日一角登長年者價當面議從減 每張四百文

油豆行情 (中曆[illegible])
集市元豆六吊百至六吊三百一百
紅糧價錢五吊四百文至五吊
集市共上車三十餘輛
糧東共來七十餘輛
黑豆六吊九百至六吊八百

一七九半紙 一全 一圓
一連紙 一連 四圓
一フールスカップ 全 二圓
一中判洋紙 全 二十錢
一半紙罫紙 百枚
一卷紙 四十枚疊 十四錢

一椅子 一圓五十錢以上四圓五十錢
一寶筍 三十圓以上三十五圓
一卓子 四圓五十錢以上十三圓五十錢
一卓子掛 六圓以上十二圓
一廚房用戶棚 七圓五十錢以上十圓

一長火鉢 八圓以上十二圓五十錢
一箱火鉢 二圓以上三圓五十錢
一宣德火鉢 一對 六圓以上九圓

特別廣告
▲資本金貳千四百萬圓
▲積立金一千壹百五拾萬圓
本支店出張所
横濱 神戶 東京、長崎 大阪
倫勤 里昂 紐育 桑港 布哇
孟買 香港 上海 天津 北京
大連 旅順 奉天 芝罘 鐵嶺
電話 十番 支配人室 百八番 事務室
横濱正金銀行牛莊支店

日本郵船株式會社 瀛船出帆廣告
山東丸 三十一日 太沽、芝罘、門司、神戶行
相模丸 六月三日 太沽、芝罘、仁川、釜山、長崎、門司、神戶行
乘船切符發賣は出帆前三時間マデ未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ
營口代理店 旗昌洋行 (電話二六番)

瀛船出帆廣告
吉生丸 三十日 門司行
萬成源丸 龍口定期
仁壽丸 天津行定期
乘船切符は弊行にて發賣仕候
松茂洋行船舶部 (電話五二番)

新荷着
朝日ビール、スペシャルライト
廉價販賣仕候
滿洲一手販賣元
松茂洋行商品部 (電話五二番)

大阪商船株式會社 營口瀛船出帆廣告

代理店
千珠丸 廿九日入港
プクレユ兄弟商會 東營口公園地横
遠來洋行 (電話二十三番)

宅洋行
啓者敝行專賣綿紗粗布綿絲布荷花標布東洋緞子紋緞子絨布手巾花巾洋胰火柴鐘表等類價値格外克已並且貨眞價實以致敝行名譽日增前蒙官許在牛家屯設立鐵道運輸營業所便貴客就近辦理各項事宜於敝行推廣招徠之意愈覺著明所有華商賜顧本行專聘熟悉商情之華人宋厚田氏細心接洽款待周詳俾可面商一切事宜幸中外士商鑒其誠實無欺惠臨賜顧爲勝榮幸之至 總司理人 田中賴之助謹白
開設老爺閣街同盛德院內 電話(店一八三番 住所五五番)

東盛和
本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋麵糖煤雜貨發行並滙兌銀錢兼代客經理買賣租船裝運事宜營口廣東兩處自建碼頭能泊輪船二隻棧房地方寬大凡泊輪船裝卸貨物極爲利便囤貯油餅豆米麥更爲合宜棧房有輪船一隻名城多利能載重二萬担如有欲租船運貨及存貨物水脚棧租格外從廉 貴客賜顧請到小號面議是荷 總司理人 葉亮卿謹白

東永茂
本號開設油房在營口創辦油搾生意多年以本營業非祗做油房壹事及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運汽船配載事宜三井行與本店素稱交厚並與各南北客經理有年誠信相孚遐邇知之 正理事潘玉田 副理事金德魁 設在營口西北街路南

西義順
本號開設營口西街老爺閣前路南警乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寬大凡中外 士商賜顧者請認明招牌決不致悞 本主人敬啓

仁裕號
保裝運各幫火輪船生意兼賣各樣洋什貨糧石等此佈 營口西大廟街路北警乙第十三號

丸三洋行分莊
啓者本行開設於元神廟街精工自造羊肚手巾東洋緊身洋式褂子以及各樣雜貨俱全無不精美價値格外從廉賜顧者請光臨本行面閱是幸 丸三洋行分莊謹啓

永順洋行
本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許設運各色布疋手巾綢緞綿子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明保照中國土布家機自染決不退色價亦格外公道官商光顧請到本行面議
西北街 東櫃(電話九十五番)
西義順棧內 西櫃(電話九十八番)

代代木烟公司
本行專售 日本官造紙烟 星象牌(斯逵)櫻花牌(櫨利)百合花牌(利利)均已馳名內外茲特選上等烟料加工精製雙仙鶴牌(隆沽來福)淸香撲鼻佳美適口而價値極廉 諸君欲購可向敝行或請至本行公司代理店西營口大德元採買庶不致誤謹此廣告

矢野洋行
啓者本行開設營埠已週一載幸蒙貴客商愛顧接踵購買致敝行名譽日增不勝榮幸現將發賣各種罇詰味噌醬油以及磁器油器傢俱東洋綢緞帽子手巾地毯洋傘團扇玻璃鏡暨婦女一切妝品胰皂皮包皮箱等類物美價廉核實輕減定價不二貴客賜顧請玉臨面議可也
營口元神廟街 電話百三十七號 本行主人啓

飯塚工程局材料出售
啓者本局今特與日本北海道天鹽木料公司商訂以日本輪船運到各種木料品質精良久已馳名四遠以之架造屋宅及製各色傢具無不合宜且價値格外從廉克已凡中外士商賜顧者請來本埠東營口元神廟街本工程局面議不悞再本十新到各種木料東洋炸子貨眞價實以應各主顧局需之需國本主人啓

三井洋行
電話 第六十六號 第九十一號
啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷

○發售新到洋白糖

倉庫部
今回倉庫所在地(青堆子精搗場上隣り河岸)の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候
(電話百二十八号)

經理
○明治火險公司
本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○發售日本白米、

○東京水險公司
啓者本公司開設在三井洋行內已久實存資本百五十萬元、分行、新加坡、倫敦、孟買、天津、上海、香港、々地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

洋行 電話 第六十六號 第九十一號

Payable in Advance. Postage Included.
The Manchuria Daily Report Office. Newchwang.
Telephone No. 29.
料 一長期連掲減價面議
發行所 清國營口中盛街 滿洲日報社 (電話二九番)

周 鐵道遼河 裕和盛運輸局 (電話八十一號)
在東營口西北街旗昌洋行對門
啓者本號向在日本長崎開設數十年并店在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口鐵嶺等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒烟兼代客報關裝船裝車今又承辦東淸鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不悞主顧
總司理主人 周鶴雲
運輸部主任 高濱麟太郎 謹啓

遼河運輸同濟公司
本號經官准由營口包運東淸遼河各埠車船貨物凡客商有運之貨留交本號及各處分莊運送決無悞失如蒙 貴商光顧者請至本號面議特仰週知
東 營口南永世街北斗洋行櫃開設
西 營口西北街塘子胡同內

上海 中井洋行
專運日本各式紙料
本行開設已歷多年曾與日本製造名廠有專銷之約凡新聞紙料印書籍各式紙張莊票包棉紗料草板紙張川本機器連史紙五彩印字連墨其他各件紙料一切統由本行出售 貴客惠顧請至江西路五十一號門牌可也 中井洋行

志岐組 木料棧 材料出售
啓者本棧開設鎭口永安街專售鴨渾兩江之各種木料品質精良價値格外從廉克已凡中外士商光面議顧請到本棧

工
營口元神廟前
飯塚工程局材料部 (電話百三十五番)
弊局土木建築材料品の各產地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候
一北海道產松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等
一日本石炭數種

一、東淸鐵道貨物取扱
一、貨物集募
●、瀛車貨物積卸シ
右は安全、速達、誠實、廉價を旨とし精々御便宜を計り申候間多少に拘はらず御出荷奉願候
關東總督府特許 **丸重洋行**
營口西北街(電話一八番)
牛家屯停車場構內(電話四六番)

廣告
今般元神廟街憲甲第二百三十號舊宅合名會社營口支店(澤龜)跡へ移轉仕り外來及入院患者の治療に從事致候此段謹告仕り候也
明治三十九年五月二十四日
酒井醫院 酒井榮次 (電話第一一九番)

青堆子 **菅野玻璃廠**
玻璃器什遠運必有破壞從價不廉茲本主人開辦玻璃廠特聘許多好手藝之人自造各樣洋燈罩子瓶碟等凡所有玻璃器什類一概發賣價値公道主顧不悞官商幸給顧光特告白
本主人謹白

營口 **華盛通轉運行**
專以代客運送各城貨物包裝火車格外從廉極其方便倘蒙諸君賜顧者請至本賬房面議可也
本行 主人 李子鳴 執事人 蘇子方 楊兆豐 謹啓

東京電報

●地久節の參賀 本日は地久節に付き文武百官は朝來宮中に參賀し正午酒饌を賜はりたり(二十八日午後四時二十分發)

●水町局長淸韓差遣 水町理財局長は淸韓兩國へ差遣さる(二十八日午後四時二十五分發)

●サトウ公使請待 二十八日當地各新聞發起にて駐淸サトウ公使を日本倶樂部に請待す公使の謝辭及び伊藤侯の演說ありたり

●壚價制限法發表 鹽專賣法第二十條により鹽價制限方法發表せられたり

●外相邸の請待會 二十八日外相官邸にサトウ公使マクドナルド大使を主賓として宴會ありたり

●公使館昇格交涉 伊太利政府は東京公使館を大使館に昇格すべく交涉し來れり

●獨乙大使の歸國 獨乙大使ムーム男今朝新橋發歸國せり

●獨亞銀行の開始 獨亞銀行神戶支店二十三日より開始せり

●郵船會社の總會 二十八日郵船會社總會あり

●米船のペスト 米國サイベリヤ號にペスト病患者を生し十日間の停船を命ぜられたり

●宮中の親任式 本日宮中に於て親任式を擧行せられ大島久直大迫尙敏立見尙文陸軍大將に任せらる(以上五月二十九日着電)

北京電報

●稅關問題と英國 稅關問題に就き英國の抗議に對する淸國政府の回答は前と大同小異にて英國は大に不滿足を表せり(以上五月二十九日發電)

京城電報

●駐屯兵の草賊討伐 本二十七日京城駐屯の旅團より步兵二個中隊騎兵二十を公州方面に派遣せり 草賊鎭撫の爲なり(以上五月廿九日發電)

倫敦電報

●英國の軍備縮小案 英國上院に於て軍備縮小の討議中リポン卿は經費節減と軍備縮小との間の區別を說き且つ曰く政府は出來得る限り經費を節減すると同時に帝國に十分なる安固を與ふるために相當の準備をなすべき義務あり列國との間に明かに一般の協約成立するに非れば軍備縮小は不可能のことなりと(五 二十七日發電)

●露國議會の活動 露國議會は二十六日夜の會議に於て 共和黨領袖より政府反對の激烈なる演說の後に唯七票の反對を以て現內閣の直ちに總辭職を要求し議會の信任ある內閣を以て之に代らしむる決議を可決せり(五月廿八日發電)

雜報

●新外相の方針 林外相は往訪の客に語て曰く余は今回乏を外務の要職に承け不敏遂にその及ばざるを恐るれども尙駑鈍に鞭ちて戰時より繼續したる最も困難なる外交の事に從はんとするものなれば多少新しき遣口もあるべき筈なるが要するに專ら國運の發展と國力の增大とを期するの外なきものなれば私を棄て公に殉せんとは素より覺悟する所なり外交の事多くは機密に屬すと稱し屁の如き事までも秘したる時代ありしが是れ思はざるの甚しきものなり外交は勿論社會百般の事たる或は秘密もあらん然れども是れ甚だ僅少なる場合のみ斯る誤解は却て事情の疏通を害し遂に直接間接に害を釀したると少なしとせず故に余は成るべく今後開放主義を取らんとするものなり否余をして腹藏なく門戶を開放せしむるだけの自由を得せしむる事を望む云々と

外相は更に轉じて曰く英國現內閣機關新聞トリビューンの在極東通信員が日英同盟を非難し且頻に攻擊するものあれども決して意とするに足らず蓋し該通信員の如き最早何人も信用せざればなり日英同盟は決して口舌の上の同盟ならず異に利害の上の同盟なり滿韓地方の經營についても亦此意を沒すべからず云々

●蒙古經營の急務 滿洲經營と共に我邦人の決して閑却すへからざるは蒙古經營なり、蒙古と云へは鄙北千里の僻遠にありと想像し或は滿目荒凉たる不毛の砂地たるか如き感をなす者あるも實際は然らす、近く我軍か征戰の塲とした法庫門より北、昌圖府を經て我東淸鐵道の終點たるへき長春府に至る一帶の地は元と內蒙古科爾泌旗地方なりしを滿漢人の移住して土地を拓き市府を建てたるものにて今は蒙古は僅か遼河の流一つを隔て比隣の地たるのみならす經濟上の關係は一層密接にして無盡藏の富源ある中に於て單に長春以南の一地方のみに就て言ふも東西遼河の流域は沃野千里に亘りて農耕牧畜の業大に開け大小豆、大小麥、高粱、玉蜀黍、煙草、乾酪、羊毛、獸皮、人參、藍等の產出は殆んと盡くることなく隨つて綿糸、綿布、鐵器、砂糖、石油、燐寸其他雜貨の需用も亦無限にして、今日北、長春府が急速の發達をなし而、新民屯が商業殷盛の地となり且つ遼河の水路が西滿洲の動脈として利用され牛莊の開港塲として繁榮を極むる所以は滿洲貿易の外更に盛なる蒙古貿易あるが爲めに外ならす、殊に開戰中日露兩國の軍隊が蒙古地方より物資の供給を受けたること頗る多かりしといふ而して戰後東淸鐵道が滿洲の貨物を吸收するに至れは營口の繁榮に或は大連に奪はるへしと觀察する者あるも營口は遼河によりて蒙古の大市塲に接續せるを以て其將來は左程悲觀するに足らさるなり

更に政治上の關係より見るも露國は南滿洲より縮めたる猿臂を蒙古地方に伸ばし鐵道の敷設に鑛山の採掘に、通貨の流布に、言語の普及に、又喇嘛敎主の懷柔に經營怠りなく昨今北京電報は蒙古の警を傳ふること頻りにて是には淸廷も警醒する所あり肅親王自から蒙古に出馬して目下巡遊の途にあり其他鐵道も鑛山も淸廷自から經營し又邊境の防備を嚴にする抔夫々自衛の手段を執りつゝあるも實力なき同政府に信賴するは頗る危險にして列國各自に手を下す所なかるへからす、而して此際眞先に利害の衝突すへきは英國よりも米國よりも我國にして昨年日淸協約締結の際一事の蒙古に及はさりしは實に遺憾の事にして退嬰保守の外政今更怪しむに足らさるも今日露國の蒙古に對する態度は日英協約及ひ日露平和條約の大精神たる領土保全主義及機會均等主義を漸次蹂躙するものなれは我國の立塲として決して之を傍觀すべきにあらず、幸ひ此頃蒙古と接近の道漸く開け女敎師の應聘、特爾扈圖王の來學等ありて彼我の事情も疏通し始めたれは此機を利用して政府にても又民間にても視察員探險家を派遣し經濟上及ひ政治上の關係に就て調査をなし戰後發展すへき範圍を蒙古地方に擴張すへく畫策するは今日急要なる時務なりと謂ふへし

●滿洲鐵道軌道問題 現時滿洲に於ける帝國所有の鐵道は東淸線(旅順大連より長春に至る線路之に附屬の枝線)奉安線(朝鮮鉄道に聯絡して安東縣より奉天に至る線路、并に奉天、新民屯間の線路)にして其軌道は如何なる式を可とすべきかは鐵道經營上根本の問題にして軍事當局者、鐵道專門家等の間に研究せられつゝあることとなるが今諸說を列擧せば左の如し

一露國式(五呎二吋)西比利亞鉄道と聯絡して歐亞交通の利便を計り大連を以て其關門たらしむるの利益あり

一京釜式(四呎八吋)軌道の統一軍事上絕對的に必要なるのみならず列車の共通使用旅客貨物運搬上の便益少なからざるにより此式を用ゐて滿韓鉄道の聯絡統一を計るべし

一狹軌式戰役中より東淸鐵道は內地同樣狹軌式を用ゐ來り今之を廣軌に改造せんには千五百萬圓以上の費用を要するが故に寧ろ此費用を以て複線を敷くを可とす

一關內外鐵道式(四呎九吋)新民屯より直ちに奉天を經て安東縣に至り安東縣を以て接續點となし韓國線と聯絡を計るべし

而して右は結局四呎八吋の京釜式を採用して滿韓鐵道の統一を期するに決すべき模樣なるが但し奉天、新民、間のみは關內外線と同一の軌道にし奉天に於て接續し以て奉天の繁榮を維持する方針なりと云ふ尙ほ滿韓鐵道は目下參謀本部の直轄の下に野戰鐵道提理部をして管轄せしめ居るも遠からず關東總督府中に鐵道局を設け撫順炭礦と共に經營せしむるに至るべしと云ふ

●遼陽城外貸下家屋(別報) 遼陽城外に於ける二十四戶貸下家屋立退に就て同地日本人會は其の筋に向ひ延期方嘆願書を提出し尙ほ一面極力斡旋に努めつゝありし次第は既記の如くなりしが其の筋に於ても事情を參酌し敷島、東雲館は三個月來々亭、九州館、塔下園、いろは、塔陽軒、浩氣館は二個月間の延期を許容し其他は本月盡日を以て還付することになりたるが同地の高田洋行は喇嘛塔の下最も樞要の地區にありて昌圖株式會社の支店を同行に置くへく設備中なりしに急遽引揚けさるへからさることになりたるを以て咄嗟百方手を盡くして家宅の搜索中なるも到底從來の如く好位置は得難く業務上多大の支障を來すへしと因に正金銀行遼陽出張所は高田洋行の還付と同時に其の跡へ設置することに決し同銀行員は今に同地に滯在し居れりと云ふ

●遼陽公衆電報取扱數 遼陽通信所に於て昨年十月以來取扱ひたる公衆電報の發着數を聞くに左の如し

	發通	着
十月	一三七	一五九
十一月	九一五	九九八
十二月	一、二一五	一、三〇八
一月	一、〇一九	一、〇三八
二月	一、〇六九	一、〇三九
三月	一、四一一	一、五四九
四月	一、五〇八	一、五三六
計	七、三一四	七、六二七

前表に依りて之を見れは昨年十二月より一躍して發着共千數以上に昇り逐月增加の趨勢を示すは取りも直さす邦人發展の反映に異ならさるも其の內容を洩れ聞くに純然たる實業商取引に關する通信は實に稀れにして多くは料理業者に屬する取引關係なりと聞く

●補欠議員選擧會 日本人會評議員補欠議員選擧は前紙記述の如く昨日午前十二時同會々議室にて開催せり其結果左の十一名當選せり

十三票 高橋淸一、井上泰三
十票 長崎武英、大井憲太郎
九票 宮崎宗朝
八票 中辻喜次郎
七票 辻壽次郎
六票 山本瀧四郎、宮井治一
五票 蠟山長二郎
四票 小泉市太郎、來原慶助、小倉鹹介、野尻淺次郎、島名輔十郎、平井定次郎

の六名は何れも同點數なるを以て其中の年長者より小泉市太郎を當選者となし其日午後同會事務所より瀨川會長の名を以て當選者へ夫れ〲通知狀を發せりと云ふ

●我樂多集 峨々生

▲西園寺公望侯は最明寺時賴入道の行脚に擬ふてか、滿韓調査の爲めに微行巡視をやられたが、當年の執權が備さに民間の疾苦を搜り知り得た如く、定めし首相も亦周到綿密なる調査を遂げられたことゝ思ふ。併し滿韓經營者たる我同胞か、自今而後首相に向つて、彼の佐野源左の如く、渴仰の餘り隨喜の涙を濺ぎたる結果を見るに至るを得へきや、否、并は余が保證の限りに非す

▲滿洲博覽會は、恰も水を掛け損ねた生花の如く、もう開くか、もう開くかと、待ち憧がれて居る中に遂ぐ〱開かず終末となつた。這は事小なりと雖、滿洲經營の急先鋒に一頓挫を來たした樣なものだから。當事者たるもの、之を後來の一警鐘として、緊褌一番せねばなるまい

▲久しく我長崎港に在留して最も我國情に通曉したる淸國人某は先頃より牛家屯附近に於て織布工塲を設け我國より織工七八名と織機二十臺とを取り寄せ昨今頻りに織布業に腐心せる由は豫て聞く所なるが余は規模小なりと雖此企業を以て營口在留の我胞に取りては等閑視すへからざるものと思ふのだ。今体綿布綿糸は、我國の滿洲貿易に於ける、最大重要の輸出品にして、目今綿糸は既に激烈なる競爭の結果、印度糸を壓倒し得て優勢の地位に達し居る由なれども。殘念ながら綿布に至つては英米二國の壟斷する所となるの有樣なるを見て。近頃我關西紡績業者等は、後來綿布貿易の展を計畫し、滿韓織布組合なるものを組織し、政府も亦大に此擧を贊し金融の便利を與ふる等の援助を授けしを以て、關係會社の重役は綿布販路の擴張を目的とし、不日渡淸の途に上ると聞いた。敢て營口のみとは云はす滿韓一般の事ながら、兎に角綿布の滿洲に於ける趨勢叙上の如しとすれば、營口在留の我同胞中機織業に經驗あるの士は、牛家屯なる淸國人の企業を傍觀せず、自奮つて織布業を計畫しては奈何。且つ夫れ營口に於ける我邦人の大牢は所謂る共喰營業或は賣春業の如き浮萍と一般根據なく且永遠の目途なきものを以て占るの今日斯る眞面目にして前途有望なる業にして果して成功するを得ば當業者の利益は勿論一般滿韓經營者の人意を强ふするの傚驗に至りては果して幾許なるや知るべからざる者だと余は愚考するのである

投書かご

▲元神廟街菊の家の小男さん近頃は元氣が有りませんな、ヘイ私しは〇吉に秋の扇とヤラレましたから錢も金もいりませんとの人の噂ゲナ(岡燒生)▲此の程奉天には婦人協會の前田氏外三四人の人々によりて流行語なる所謂飯し〱歸る〱てはいかないと云ふ所から淸語講會なる者を設け敎師をしては支那人一名及び軍政署の通譯官諸氏に敎へを仰ぎつゝありしが近來多忙の結果欠勤がちなるより此の度奉天諸有志の意を仰ぎ宜ぎ敎師を聘し盛大にやるそうな眞に喜ろこぶべき事である(一學生)▲營口の日本人會は此の頃解散するとか名義だけ殘し置くとか何んとか彼とか紛々たる噂があるが一體結局は如何するつもりやら我々居留民の利益を計る可く組織されし者が是より以後は以上計る可き時に當つて解散するとは何んの爲めに出來し者やら其所になると奉天の日本人會は違つたものだ(標太郎)▲或る料理亭の亭主が廿六日の晩元神廟街の〇〇亭にて亂暴をなし憲兵さんに引致せられました夫れには大に珍談あり記者君取調べて御掲載願升(通行生)

●極惡非道漢の退淸處分 原籍香川縣丸龜市通町一〇五現時火神廟南街居住の近藤篤次(四十七八)は內縁の妻ヨネなる名義を以て前記の個所に於て淸人專門の料理店を營み居るものなるか彼篤次は之れ迄內地は云ふに及ばず當地に來りし以來も常に浮世に馴れぬ婦女を言葉巧みに誤魔化し誘拐的行爲をなしたる事一再ならす其上雇女をして慘忍極惡の虐待をなし現に抱藝妓たる立花ヨネに對し昨年十一月中本夫吉良なる者か當軍政署にヨネの歸國說諭を願出てたるを以て警務課に於ては樓主篤次に懇々說諭をなし其結果本年四月頃に至らは旅費を與へ歸國せしむと契ひたるにも係らす其期の近くに及んで營業の不振を口實とし剩さへ本人を虐待する事甚しく餘所の見る眼も不憫極まる程にしてヨネをして自から他に住替する意思を起さしむるに至り爰に於て己れの計に陷たりと舌鼓を打ち種々の難題を吹掛け暗にヨネか不正行爲をなしたる如く裝ひ詐欺的手段を以て終に他へ轉賣したる事實を早くも其筋にて看破し直ちに篤次を召喚し以前の說諭を履行すへき旨の命令を下したるも言を左右に托し之れに應せす加之す圖々しくも斯かる說論に應すへき限にあらすと揚言するに至り當軍政署に於ては最早奈如とも詮術なく終に軍政防害の廉を以て昨日退去の嚴命を裁きたりとは實に小面憎い無賴漢のよき殷鑑ならすや

●炭酸瓦斯の中毒(兄弟三人) 一昨廿八日午後二時頃なりき、當地碇泊の英國汽船サアヘン、レイクナアルス號より海岸撿疫所に向け非常信號を以て變死者三名あり救護を乞ふとありたるを以て撿疫係池端伍長は時を移さず直ちに此旨電話にて醫務所に報告し松井醫學士及びヂィレーの兩醫師と共に本船に趣きたる所前甲板に當り三名の淸人打倒れ全く人事不省なるを以て應急手當をなしたる結果漸く蘇生したりと云ふ今其原因を聞くに前記三名の者は穆興庫(一八)穆興滿(二一)穆興寶(二四)兄弟にして苦力を稼業となし此日も同船より貨物陸揚に從事中深さ六間四方ある第一船倉より砂糖蜜を引揚けん爲め仝所の蓋を取りはずし末弟興庫下り行く途中炭酸瓦斯に中毒し梯子の中央より墜落したるを兄興滿は炭酸瓦斯の中毒したる事とも知らずこれを助けんとて下る中又も中毒したるを其兄なる興寶打ち驚き氣も逆上し前後の分別もなさず其儘飛込み爰に三人共窒塞したりと云ふ危險千萬の事と云ふべし

●僞記者の横行 近頃朝日新聞記者又は東京何々新聞記者と稱し口より出任せの法螺を吹き各料理店を脅迫し無錢遊興をなして尠からざる迷惑を他人に及ぼしつゝある佐藤孝介なる者あり各自彼等の惱に罹らざる樣充分注意すべし

汽車時刻

關內外鐵道

上り
營口發前八、二〇 七、〇〇
溝幇子同九、四五 九、〇〇
錦州同后三、四五 二、〇〇
山海關着六、〇〇 八、一〇
山海關發前八、一五 五、〇〇
塘沽同后二、三〇 四、一〇

下り
山海關發前七、〇五 四、四五
錦州同后三、三五 二、〇五
溝幇子同二、四五 四、四〇
營口着四、三五 七、五二
北京發前八、〇〇
天津同一一、〇九 六、三五

東淸鐵道

上り
新民屯發前六、〇〇
溝幇子着同九、五七
營口發前六、三五 后九、三五
大石橋着同七、三〇 一〇、三〇
大石橋發前八、〇五 后一、〇五

下り
溝幇子發后三、〇〇
新民屯着同六、五七
大石橋發前八、一五 后一一、一五
營口着同九、一〇 一一、一〇

從來すき燒專門を以て各位の御引立を蒙り候處今回大方樣の御勸めに由り甘へ料理をも始め御一人前五十錢迄と定め至極御手輕に御銚子揃へて一圓以下に御遊びを願ふ主旨に御座候間何卒皆樣

營口二本町 梅廼家 田村瀧太郎

西海洋服店 歐米各國最新流行形 (電話百二十七)

諸鐵工製作 鑛山船舶機械鐵工 輕便鐵道附屬鐵工 土木建築用鐵材料 營口紋定門 川喜鐵工

天氣豫報

營口地方天氣豫報 南の風晴れ
自二十九日午後六時 至三十日午後六時

講演

●滿洲に於ける食肉衛生に就て（承前）

陸軍二等獸醫　菊池正助氏述

右は傳染病でありますか食肉により直接人に危害ある寄生虫は

一、旋毛蟲　で二種あります一は腸旋毛蟲二は筋肉旋毛蟲であります、乙は前者の子供で筋肉中に穿入するのですそれで人及ひ家畜か筋肉旋毛蟲に罹りて居る、組織を食ふと胃液の爲めに溶解せられ、子供の筋旋毛蟲は、腸旋毛蟲となるのです。

人の旋毛蟲病は本病を有する、生肉、未熟肉を食するのか第一の原因です、故にビフテーキの樣な、未熟肉を食ふても、本症に罹ることないのは、檢査官かあるからです、若し人か之の病氣に罹りますると、食慾缺損、惡心、下痢疝痛の狀を以て始まり、劇烈なるものは、窒扶斯、若くは虎列剌に類する症狀を以て死ぬのです、豚肉食用により、旋蟲病に罹りたる人は、百名中十乃至四十の比例で死亡すると書籍に書いてあります、

二、囊蟲　は人、豚、犬、猫に寄生致ます、占居部位は心臟、腹筋、横隔膜、腰筋、咀嚼筋頸及肋間筋であります、本症に二種あります(一)豚囊虫は人の有鈎絛虫の幼虫で(二)牛囊虫は矢張り人の無鈎絛虫の幼虫です、斯く人より家畜、家畜より人に傳播危害を與ふのです、其他間接に危害を與ふるものは中毒、血液病、體質病等の疾病、即ち膿毒、敗血病等の病氣かあるから、食肉賣肉檢査は輕卒に出來んのです

それで左の問題か出來て來るのであります。

第二公衆をして食肉を購買するに不安なからしめ、從來行ひ來る支那肉舖の奸策、不規律、亂雜を改長せざるべからず

之れが爲め滿洲各地に屠獸場を設置し、場外に於て一切屠殺を禁止し、臨檢官として憲兵、巡査、立會の上獸醫官は、細密なる食肉の檢査を爲しつゝあるは、內地と異つたことはないのです。

斯くの如く軍政署所在の地には、凡て屠獸場を設けけてありますからこの屠獸場なるものは屠獸料を取るのか第一の目的と思ふて居る人か多い樣でありますか非常なる間違であります、全く食肉衛生の大切なることとか、主腦となつて居るのでありますか、支那人か之を解せんのです單に解せんばかりでない、遠隔の地に屠獸を運搬して非常なる勞力と時間を要する上に、屠殺料をとらるゝから、不平云ふも無理がありませんか、段々と彼等の腦裡に食肉衛生の必要なることを注入すると密殺も減少、不良肉の販賣等のことはなくなると思ひます、

之れと同時に賣肉取の締法を嚴密に行ひ、屠獸場外で密殺した、捺印なき賣肉は沒收所分の上取締規定にある罰金を課するのであります、先日も面白いことがあつたのですそれは屠獸場なるものは商賣的のところと思ふて居る支那人が多いのであります、其の爲めへふ云ふことを請願して來たのであります、私の家で豚を殺しますかドーか御許を願ます、屠殺料はこゝで收めますなどゝ云ふて來るものかあります、又私の父は今日死にました、就ては豚を捧げねばけれはなりません、晝殺した豚は捧げることは出來ませんから本夜私の家で殺します、屠殺料は收めますドーでありますか、など宗敎上の迷信から晝殺した豚はいかんと云ふて居るのであります、こんなことはあると屠獸場の規定たる日出前日沒前は屠殺も禁ずと云ふ項目と反對になりますか我々は一切受附けんのであります、其他「今遣价到、貴局扱明因祭祀上天ト於四月二十四日用豕一口特到、貴局納稅領照以備存查免生升錯、請安」など、云ふことを書いて參りますか矢張り前の樣なことであります、故に食肉衛生の完全を滿洲の地に見るは、長時日を要することで機關として屠獸場あり、賣肉檢査も不斷行ふと共に、賣肉者に可成便宜を與へ、不知の間に衛生上の智識を注入し、塵埃罷揚する路傍で、賣肉するか如きことは、需要者か注意を加ふる樣にならんことを望むのであります、我々か八釜しく云ふと、なんだか餘計なお世話と云ふ樣な顏付して賣肉者は我々に向ふのであります、其他お話致すことは澤山ありますか、今日はこれで御免を被ります(完)

雜報

●奉天だより

五月二十六日　野見生

▲當地道路修繕に就ては支那政府にしては餘程の大英斷である元々城內道路の幅員は隨分廣いものであつたさふなが例の支那的遣り口で官吏の袖の下を潜つて思ひ〳〵に軒先に一種の繼き足し（字搭）を作り或は全く造作を仕替へるに際して道路へ突き出した結果現今の如く狹いものとなつたのだそふなから廣狹一致せす屈曲不定の道路となつておる夫れを此度は一直線に廣い道路とする事になつた隨て突き出したる軒先は取壞すのださふな偵がは趙將軍であると賞めておく然し朝令暮改は淸國人の通弊であるから能く撤頭撤尾斷行する事か出來るか何ふだか

▲序てに一言しやう如斯狹隘の道路に「トロツク」の軌道を布設したるものたから往さ來るさの支那馬車で通行の不便一通りでない時によると東京電車の夫れの如く支那馬車數十輛か列をなして停車する事かある

▲近來衛生局と印の附いた大桶を各店の前に据へ水を湛へてある而して一定の時間に巡警か大聲瀰街と呼はりつゝ通行すると各戶から一名飛ひ出して水を撒く實に一奇觀である是等は宜しく各戶共同てもよし政府からなら尙はよし撒水車を作つて曳張り廻したら一樣に撒水する事か出來て且つ便利である然し夫れを行ふには街更あの軌道は邪魔物である

▲今日大西邊門外で頸切りかあつた先つ地勢をお話しよう門を出て城壁に添ひ南方へ一町程行くと刑場である約一坪許り周圍を一間高さに煉瓦で積み上げ其上か四阿流に出來て居る是が切つた頸を投げ込む所である登り付いて覗くと無數の頭が已に白骨と化したのやら半は腐敗したのやら未た生々しいのやら恨みを呑んだ顏付無念無想の顏付惡さけなる可愛ゆけなる種々雜樣である約十歩を隔て丶胴を容るゝ所かある流儀形に煉瓦を疊み上部中央に胴を投げ込むへく口か設けられ鐵の蓋かしてある口の週圍は幾百萬の金蠅銀蠅を以て覆はれて臭氣鼻を劈くの感がある若し夫れ夜半人定つて後此境に至らは正さに鬼哭啾々の聲を聞くあらん哉南無阿彌陀佛

▲余の到着した時は已に刑を果りて役人か引揚けた後であつたか胴と頸は其處らに轉つて來人か鼻を抓んで見て居つた余も側に至り熟視したか如何にも慘の慘なるものである是は罪の後を斷つへく梟らされてあるのであらうか如何にも野蠻極まつた事である寧ろ慘酷に慣れしむるの憂はなかろう乎

▲滿洲の經營とか發展とか八ケ間敷云ふが夫れにはちと高尙な人物か揃はねは六ケかしい注文てある先つ見渡した所か隨分如何はしき者が多い是等は宜しく相互間の制裁を加へて滿洲地外に驅逐せねは遂に支那人の侮蔑を受くるに至り經營は輕營となり發展は八轉となり果らんかな是も亦其一人である昨夜當地扶桑館に二人連の遊客かあつた飲めや歌への大騷きをやらかした果さ勘定となると高いとか安いとか沸たとか沸はぬとか愚圖々々云ひ出し帳場を打ち女將を蹴り仲居を引きずるなど野蠻極まつた騷動をやらかして隣り合壁の迷惑を省みぬとは實に情けない人物である

●遼陽花柳しらべ

オイ君助お前暫らく顏を視せなかつてねー、今何處に、アーそうか遼東館に、なる程それで分つた、併しどうだモー三十面さげて、左り褄とるのも、餘り褒めた咄じやないチー、なんだ臺北の花月におつた時、右の情夫にうま〳〵誑されたと、そうして借金が首の廻らぬほど出來たと云ふのか、それからどうした、なんだ臺南へ行つて、又情夫ができたと、お前は元來浮氣もので、なんだと仕合せが惡ひ、イヤそうでない、反てお前の爲めに仕合せの惡くなつたもが俺の知つて居るものでさへ、數へ切れぬ程ある、現に俺の親友山口は、お前の色香に迷つて、終に夫婦別れの悲劇を遣つたぞ、なんだ知らない、馬鹿を言へお前のか、夫れはでーそうとして、お前の生れはウム分つた廣島銀山町、廣島は娼賣人の本家本元だから、お前も一通りや二通りでは喰へぬ、なんだと廢して吳れ、それでは又折を見て、訪ねるから左樣なら（厄介坊）

●過ぎにし日の一夕

一關和尙

夕陽將に舂かんとする時刻余は遼河河畔の小園に憩ふた滿洲に於て特に見る事を得る黑煉瓦の塀一重境に轟々たる響きして軌る輕鐵軍隊滿洲名物の砂塵を惜氣もなく撒き撒きて轉する（敢て馭走とはいはず）喧擾を外にして此處は又憂世隔てし一小樂地夫妻相擁して喃々愉快氣に囀りつゝ新綠の彼方此方飛ふが如く步を移す金髮の人務を終へ此處に散步を試むるならん實にや斯くてこそ健全なる植民は遂くるなん思ふて邦人の上に及ひ右顧左眄低回すれと詠黑散髮の頭は蔭だになし時しも水上を掠めて喇叭として響く喇叭の音に驚かされて眸を轉ずれは威容堂々たる赤城艦は今や平和の闇に掩われんとす去つて歸途に就く途次二本町を過ぐ軒を併ふる酒樓粧靡湧くが如し始めて首肯す女ならでは夜の明けぬ國と至言なる哉

園遊會即目

德坊

見る人や見らるゝ人や園遊會
下手寫眞やたらレンズを向けてゐる
類を以て集る下戶や菊の餠
難題や髯におでんを强ゐらるゝ

廣告

社告

今般左記各地へ本社支局及販賣所を開設致し其地に於ける滿洲日報販賣廣告印刷物取次等の業務に從事爲致候間購讀及依賴者諸君は支局又は販賣所へ御申込被下度此段謹告候也

大石橋市街　瑞穗洋行
遼陽西門外　芳文館
奉天大南門內景祐宮胡同　本社支局
大連盤城町　岡野新聞舖
安東縣新市街　天祐公司
新民府　泰東公司

硝子製造　營口青堆子街三百六十四號　菅野玻璃廠

THE OFFICE M. SUGANO'S GLASS MANUFACTORY. No. 364, St. Chingtaizu, YINGKOW.

●森病院
一診察　自午前八時至正午十二時　自午後三時至午後五時
一往診　午後三時より
▲患者の入院治療を諾す
▲貧困患者の施療は正午十二時より二時迄
▲姙婦の入院を諾す（產婆大道しげ子）
院長　醫學得業士　森嬌
副院長　醫學得業士　長船郁太郎
一本院齒科開設　齒科醫　兒島市郎
森病院（電話一五五）

○板材木　○金物類　○疊建具　○椅子テーブル　○洋燈類　○鰹節雜魚　○酢醬油　○其他雜貨色々新荷着大安賣
○蚊帳　○金庫　○花莚　○ペンキ　○文具　○紙類　○罐詰

(石)　營口西北街　石光洋行
遼陽西門外　石光洋行支店

M. Iizuka,
CONTRACTOR,
ARCHITECT AND CIVIL EGINNEER.
Plans and specifications made to order.
ESTIMATES SUBMITTED.
MODERATE RATES.
No. 151 Yuwansinmiao
Ying Kow

銘酒劍菱　新荷着

右劍菱印新荷着仕候に付多少に不拘御注文被成下度願上候也
遼陽停車場向と　池上出張店

產婆　川口榮子　營口永世街甲第百〇三號　第二市場停車場西側

御料理
板場新來丁料理は高尙ト淸潔ト廉價ト輕便トヲ打テ一團ノ雪月花ト仕餘ヘ御意ニ從ヒナンデモゴザンス
藝妓　まつのや
新來の姿等東も西も南も北もわかりませぬもの何卒御引立を願ます
まつのや藝妓　ふで　松吉　全 二〇か　全 牛莊　義太夫
御客樣方

古料理
滿月　平野町（電一六二）
滿月支店　平野町入口
店主　靑木勝惠

滿洲第一湯崗溫泉
風景佳絕、旅館、料理、遊技完備
效能、胃病、脚氣、神經痛、子宮、刀瘡
營口—大石橋—海城—湯崗溫泉全停車場—遼陽—奉天

質屋營業
精々勉强御便宜相計り可申上候間多少に不拘御仰付け被下度願上候
營口南永世街第三十六號　北斗洋行質屋部

新荷着

▲板材木▲木炭
▲生石灰▲竹、疊
▲亞鉛板▲洋釘
▲日本米▲石材

營口永世街八十號

喜久洋行

(電話百五十二番)

ペンキ塗請負　京阪組

營口豐濟門街李俊宅前　榎本康平

大日本政府特定
營口付紙捲煙草
滿洲一手輸入發賣

江副洋行

營口永世街

資本金參拾萬圓

日清合股

(昌)

營口元神廟街第貳九八號

滿洲昌圖株式會社　營口分局

總局　盛京省昌圖府東街

既設分局　牛家屯車站、昌圖車站、四平街、通江口、大連、遼陽

本公司經官准認眞開辦左開生理

一、東淸鐵道轉運
二、昌圖以北馬車運送
三、轉運貨物保險
四、抵貨准兌
五、各支店所在地棧房

兼辦關內外鐵道又海外轉運(與大淸通運公司連接)東淸鐵道沿路概要各站分局現方在設備中倘蒙運貨客愛顧務祈貨客親自到本賬房及各處分局賬房面議爲荷特羅白傍路途倘有水濕毀壞短少等之損傷本公司言明按御地市價包補此

第三回新荷着

金升洋行
盛進商行

營口永世街七十号第二市場東

石原商店

軍隊用雜貨
日用品雜貨
吳服太物類
化粧品類
陶器類
食料品類
卸小賣

其外新荷着精々安價販賣

氷

軍政署認可衛生　田庄臺大盛貯氷公司　飲料效適

發賣元　營口元神廟街成功號三階　田庄臺大盛貯氷公司販賣部　(電話一三四)

特約販賣店
營口二本町日莊洋行方　丸山氷室　(電話一六九)
營口永世街(大和館向)　三輪衛生軒

自造　煉瓦●瓦

並に各種石材販賣

營口靑堆子　加州組　(電話八十六番)

營口北街

裕和盛

電話八一番

東淸鐵道　遼河　貨物運送業

雜貨商

新荷着

朝日ビール
日本酒澤の鶴
洋酒、食料品
和洋罐詰、食器
内外煙草、葉卷
エッフト、文具
化粧品、金物類
肥前白米、醬油
酢、木炭、其外
色々
御並に小賣

彩票　每月　大連　南洋　湖北　發賣

本店　長崎
支店　芝罘　鐵嶺　旅順　京城　仁川　木浦

滿國營口二本町二五五號　主任　鹽川峯吉　(電話一三六番)

發賣　材木　[illegible]　[illegible]

塩川商會

遼陽小西門内　鹽川商會

外に電柱用材杉丸太長(自二十尺至三十尺)八千本　●建築用材北海道產松大角(自二十五尺至三十尺)二万立方尺餘

右之品多少に不拘特別安價を以て差上候條御入用の御方は御來臨被成下度候也

元祿ヲクタイ
女持元祿洋傘
新着

營口永世街　盛進商行

卸小賣共特別廉價に御願可申候

S/K

船毎に新形流行品到着!!

中折帽子、夏座蒲團、夏屏風、硝子球
浪花簾、花蓮、電光燈、文明厨爐
簿記臺及椅子、藤製長椅子
揮發油、樟腦、薄荷油
のみとり粉
洋紙

昌圖ノ酒保益田商店員當地へ出張セラレタレ共宿所不明ニ付御存ジノ御方ハ下名ヘ御通知ヲ乞フ

元神廟街七〇號　柴長商店出張所

商號　(キ)(キ)(キ)(キ)(キ)

夏もの大賣だし

永世街第貳市場前

木村呉服店

五月二十五日より六月四日まで抽籤ヲ以テ景品ヲ呈ス

(電話八八)

官製口付莨、文房具
和洋酒類
罐詰、菓子
藥品、雜貨
醬油瓶樽詰
防寒具、安價販賣

卸商

營口西北街

(十)

豐生洋行

(電話十三番)

今回海陸連絡の便を計る爲め當行濵船頼朝丸、摩耶山丸、第二攝海丸中國丸の四隻を以て大坂、神戸、門司、大連、營口間を定期航海せしめ滿州内地には左の箇所に出張所を設け海陸及輸送輸出入品委托販賣業に從事仕候に付き陸續御用仰付被下度候也　尚東淸鐵道各驛に代理店を設置し御便利相計り申候

本店　大阪市西區西道頓堀貳丁目　河邊商店
支店　營口元神廟街　松茂洋行
大連信濃町百十一號　松茂洋行出張所
奉天小西門外大街路　松茂洋行出張所
鐵嶺西門外　松茂洋行出張所
昌圖府驛　松茂洋行出張所

宮門抄

初三日
商部　鑾儀衛　廂黃旗值日無　引見
召見軍機
商部遞封奏二件

奏議

練兵處奏議推廣咨送自費生出洋學習武備摺

奏爲遵　旨議覆恭摺仰祈　聖鑒事上年十一月初二日准軍機處抄交御史王步瀛奏官送學生出洋學習武備宜推廣酌送自費一摺奉　旨練兵處議奏欽此據原奏內稱上年新訂章程日本海陸軍學校所有中國學生皆由練兵處考驗咨送方准入學惟各省武備學堂一時尚難展拓練兵處考驗咨送學生亦以經費難籌有未能多送之勢似宜推廣章程凡京外人士有志學習海陸軍事願自備資斧前往日本及西洋諸國者考驗如格准其附送各國入堂肄業學成回國與官送學生一體錄用其未定章程以前有在外洋學習自費學生應令出洋公使通行察驗按名記存俟其卒業并予錄用等語查臣處於光緒三十年奏准選派陸軍學生赴日本就學並聲明業經在日習武之自費生學業精勤者貼給旅費改爲官費生此後自費生即行禁止等因誠以軍人之選必須愼重自定章以來除依期選送外並將一切事宜隨時與出使大臣楊樞函電商辦其自費學生內有查明學業精勤改爲官費者有因積欠學費無力補繳而其程度尚合商令各該省分籌官款代償者蓋旅居需用頗鉅學期爲日方長學生自費原非易易倘仍開此例屆時資斧不繼聽其半途輟業則廢棄可惜爲之全改官費則普及良難此不得不預爲審度者也日本海軍向無中國學生就學近與參謀本部再四相商始允收官費生入海城學校以七十名爲額現擬就在日學習商船自費生內改撥十五名其餘則按沿江沿海各省照額酌分每省或占二十餘名或四五名不等官費定額已患其少自費更無從附入此未能遽議推廣者也夫學生初次出洋所習僅海陸軍普通之學須俟數年後撥入艦隊聯隊始有實在閱歷故日本維新之初均由本國海陸軍畢業學生內商由各國認可選送出洋徑入艦隊聯隊學習事半功倍立法最善擬請嗣後凡各省人士願自費學習陸軍者均先在中國各學堂投考選定後繳費入堂肄業該堂可延聘東西教習授以普通各學統俟畢業後送京考驗屆時如願出洋再由臣處咨行出使大臣商明認可徑送聯隊學習如此變通辦理似育才較多而成效亦較捷其就學海軍一節現在官費甫議開辦自費應從緩議至從前畢業之陸軍自費生經臣處及各省軍隊延攬任用者已不乏人自三十年明定就學章程此後自應先儘此項官費畢業諸生錄用以示限制乂原奏內稱今年選送學生各省送京人數本自無多及考驗剔退亦復不少宜將不合格式各條列表咨明各省派送時必須合格每省多派數人以備考錄倘經費有餘明年多加人數等語查學生格式載在定章早經咨明每遇選送之期復由臣處先期詳細指示咨令各省務須按格愼選上年送到學生經臣處考驗不及格剔退者三十六名緣軍人體格最嚴未敢稍涉遷就以免到日本後不中格式不能入學所缺之額其時各省人士願學陸軍呈請考試出洋者甚多當經選取合格者補足原數該御史疑剔退後遂致缺額不知定章內原有就近選補專條臣等早經慮及也總之海陸軍學生爲　國家干城之選必須自設各項學堂廣加培植統俟學成再令出洋閱歷方爲正辦近因軍隊需人孔亟分班遣赴日本就學率屬權宜一兩年內各省學堂辦有成效即擬將就學章程停止該御史所請多加人數之處亦應緩議再查作養將才須視兵數之多寡而編練軍隊又視餉力之厚薄現在整軍伊始餉源支絀營數無多而育才之道不得不通盤籌畫量予限制俟將來物力豐阜營隊增多當由臣等隨時查看情形妥議推廣分別奏明辦理所有遵議緣由是否有當謹繕摺覆陳伏乞
皇太后
皇上聖鑒訓示謹　奏奉　旨依議欽此

中外要聞

●滇紳反對丁督允英築騰緬路　探聞雲南來電英人邀求修築緬甸至騰越鐵路丁振鐸制軍徇英人之意以滇蜀鐵路現尚籌無的款決無餘力自行修築騰緬一路擬即允英之邀求由英籌款開辦與之訂一詳細合同定以年限由中國贖回云云滇紳以如此辦理殊失利權均反對丁制軍之所爲

●朝廷懷柔達賴　達賴喇嘛久在蒙地與俄人往來宛有此間樂不思藏之意如達賴喇嘛一赴俄境不肯歸國內外蒙民信仰達賴者均傾心俄國而邊界數萬里之地復非中國之領域　兩宮聖鑒及此上月十三日欽派博爾蘇公爵赴三音諾顏面諭達賴喇嘛問安茲將銀二萬兩金如意一柄金佛一軀金塔一座代賜達賴以表　朝廷懷柔之意且訪查其有回藏之意否聞該公爵係忠親王僧格林沁之孫爲人開通頗知大局爲蒙王中之特材想一至三音諾顏必有一番成效矣

●游學船價允准折扣　上海游學照料所委員謝明府以輪船公司定章凡游學生購買船票執有華官文照可以折扣㮣請滬道照會各國領事轉飭輪船公司以後如有照料所圖章代購船票一律照扣等情茲聞瑞觀察已接法領事覆文允許惟必須有二三人方可照折山本領事亦以本國輪船公司爲利濟游學生起見允准折價惟須知會本署轉飭公司照辦以免流弊觀察業將照料所圖記備函送交領署以便購票時憑以核對照行云

●華商團練之成立　上海商務總會近仿泰西商例創辦華商團練業已粗具規模上月二十二日下午特假公共公廨後面寬闊處行開會禮列名預練者計有二百餘名定於二十六日再行大會衣裝概仿德國陸軍體制一律黃色所定章程先習普通體操以三月爲期期滿後再行續習兵操俟兵操完備再會同操演馬隊會中已舉定虞袁兩君爲正副社長云

●查驗教習卒業文憑　探聞皖撫恩中丞接准兩江督憲來咨以學堂注重教習而教習必須有師範之資格方能勝任嗣後凡遇學堂延聘教員須查驗該教員曾在何校習何科學授有幾等卒業文憑始可敦請如無此項人格可逕稟學務處遴選卒業生徃承其任以免濫竽等因當即札飭學務處通飭各州縣一體遵照矣

●圖書館添售軍用品　鄂省圖書館向祇發售學堂所需各物聞鄂督張宮保現擬寬籌款大加擴充改名營學圖書器械館添售軍營所需一切零用物件

●查勘粵屬被水情形　粵省水災略紀本報茲據傳述廣州城入春以來雨多晴少西北潦水漲大南屬地方多居下游各處基圍均有衝決田舍多被浸淹如黃鼎司屬之岡白木朗土兩圍及大柵圍次第崩卸四會之大興圍勢將潰塌經各處紳耆來省稟報請款助築賑濟上月十三日岑宮保即乘坐小輪親赴西南兩江四會三水南海各處察看基圍分別撫恤約數日始能回省云

●向俄贖蒙地交涉　月前有三喇嘛將東部蒙古旗地典賣于俄人釀生交涉此爲世人所共知也茲聞此次肅邸赴蒙查辦旗務尤注意于此事查悉該地蒙民向俄商典賣土地者不可勝計現由肅邸與外部電商擬照會俄使贖回以保王權然蒙民豫知此事派員來京向俄璞使極力運動請勿聽外部要求聞俄使因夙窺覷東蒙頗以爲然擬不肯將此等蒙地歸還以留他日要挾地步云云按東部蒙地固非商埠然俄人乘蒙民無智收買土地其用意殊屬難測當道諸公宜據理力爭收回蒙地以杜覬覦矣

●解決南昌教案問題　南昌教案久未見定奪茲聞確實消息云前法國呂使在京時因南昌教案事與外部屢屢磋商酌定草約數條定期擬由中法兩國派員在外部簽押茲將草約條欵登載如左

一、中國政府須向法國賠欵二十三萬五千兩內二十二萬五千兩賠償大主教堂之損害其餘一萬兩充爲教士恤欵
一、中國政府須嚴懲保護不力之地方官以示懲儆
一、中國政府須緝獲首犯從嚴懲辦
一、中國政府須爲教士建碑載明教案原由令贛省官民懲前毖後預防教案
一、中國政府須飭令贛撫因此項教案事出示曉諭申明南昌教案原由令省民歸咎中國不歸咎法教士
一、江大令係故意捏詞激成滋亂之首犯故中國政府不准別有建紀念碑祭祀等事

屆期法國代理公使哥桑贊自赴外部請爲簽押然外部因此項草約失去主權甚大或恐激人民公憤即行翻案向法國代理公使申明略謂草約內懲辦首犯一節所開罪犯毫與教案無犯萬難允認請緩簽押另議辦法等語然法國代理公使因已定奪不肯再議極力反對爾後外部雖屢次照會請再開議法國代理公使亦嚴詞駁詰不肯再議請速由外部派員簽押但外部因京外大吏以及各省士商均反對草約力請再議甚不願簽押而法國亦不稍退讓故正在進退兩難之地頗費躊躇然據外交中人云南昌教案草約雖未簽押然已由議約委員承認一見定奪故外部雖願翻案亦無奈何必終於照草約簽押矣　按自南昌出教案以來京外大員以及商紳爭先條陳對付之策均持强硬意見歸咎法國故中外士人以爲此次教案非他項教案可比中國決不能失去利權拒中國自任其咎認賠謝罪此實爲中外人所意料不及也夫此次教案關繫在江令之死如江令係自刎乎外部允認此項草約理應固然未可以爲失去主權而京外大員妄信浮言肆行橫議之謗固所不免也江令之死如係王教士刺傷乎京外大員屢屢條陳固爲合理而此次草約損失主權決匪淺鮮也噫外部是否失去主權京外大員是否肆行橫議欲解決此問題必以江令是否自刎爲斷未悉江令之死果爲若何是否之處請徵之於後

雜報

●船員欺客　昨有山東孫姓者身帶西土二十包往龍口特乘溫州輪船意欲來營出售藉博蠅頭不料該船出口速將船票收訖有買辦常姓者係營行總買辦之內親帶領多人將行客包裹如數打開親自驗看遇有帶零星貨物者則以大言喝之據云係代海關查驗此貨漏稅非充公不可否則送官究辦孫姓所帶之土亦被常買辦搜去名曰充公實係肥己聞孫姓來營舉目無親逢人便告其事如醉如痴惟以勢力單微不能據情追索恐憂悒日久將有性命之虞有管理該船員之責者可不加意覺查任其敗壞名譽乎

●同胞同病　昨有香港沙邊力輪船一隻裝載貨物來營交卸有邵家屯苦力穆姓兄弟三人下艙起貨其一已至船梯之半忽然跌於艙底當時昏迷鼻口出血不省人事其二弟情急攀梯而下又至其半跌倒流血其三弟見其二兄仰臥不動情急勢迫緣梯而下未至艙底亦復跌倒口鼻出血富有船主苦工頭速用木篙將三人一一勾出船主將請醫之旗掛起大夫至船驗視當用凉水噴之又用凉扇搧之船戶苦力齊聲叫喚吵雜多時三人微有氣息後將三人抬至醫院不知有無性命之憂云

●來函照錄　滿洲日報社主人台覽近閱　貴社二三三號新報記有鄙人有玷官箴一則理應隱忍不言聽凴公論方免自相矛盾之譏然言及之而不言轉貽自甘汚衊之誚豈不冤哉而上報之人余實知其爲誰所以不忍明言者爲薰蕕不同故也獨不思余與爾有何不共戴天之仇遽生此含沙射影之計無非挾今正禁賭之嫌遂治此忍心害理之事爾捫膺自問不自欺乎論爾識則孺子也論爾心則豺狼也余若將爾父子行狀縷晣條分登報酬答易於探囊不過以直報怨耳果如是恐爾父子在奉無容足之地余不忍也余特以良言相勸爾既以此蛇蠍手段加害於余無關重輕余不之怪也抑亦不之畏也爲不可再施之他人恐過敵耳爾豈不聞乎忍心害理之行施之君子喪德加之小人害身爾父老矣爾其愼之　鳳凰城司獄官莊虎臣自叙

叢談

●諸葛　左宗棠喜自負每自稱老亮當其持節甘肅西陲不靖殆將出師捷電遙傳左大喜曰兵未出而知必勝此諸葛所以亮也按察林壽圖侍坐林固老名士吐屬風雅有正始餘風聞左之言頗有不滿意笑而不語左問何笑林曰諸葛誠亮但及不諸葛者每自比葛亮如王昭遠輩亦以葛亮自比此葛亮之所以諸也案論語註諸衆也左面赤不能語而林即因事被劾矣

●雙忠　沈寶楨以知府起家當其知江右廣信府事適有事進省而洪亂猝至其夫人林氏固林則徐之女也夙嫻略因以釵鈿佐軍餉激厲軍士保全危城因此文肅受不世之知不數年而開府江右時有某守者老名士也資格等沈因知廣信府事某守之鄉邑爲賊所破闔門殉節迨沈開府江右某守仍一郡守也時淸廷嘉沈之績賜以双忠格大額文武皆拜賀某守在座迎面大哭哭聲震內外沈大駭問公何哭某守曰大人双忠格入卑府一敗塗地沈大不悅未幾而某守被劾其被劾之語謂其恃才傲物盛氣淩人云

廣告

啓者敝館現在擬定推廣報務新增機器以便印刷各種册籍單張凡大而書籍廣告傳單及小而商報名片等類皆能妥實迅速定期取件並能代譯日英各文一切紙料悉從東洋自行運到各式既全價尤廉減較之他購本處者其價目格外公道　貴官商賜顧無論何件均可訂印且不拘多寡一律定價以廣招徠務乞隨意惠臨面訂一切可也

滿洲日報帳房謹啓

營口旅館料理店案内 いろは順

旅館 料理 第一樓 營口ホテル 元神廟街九十六號(電話八四番)

料理 入船亭 永世街百八十三號 谷初次郎

御料理並ニ温泉 一力 毎日新湯 河岸通り 營口永世街 店主 堀万助

旅館 日營ホテル 店主 井上源吉

料理 東京館 永世街八十六號 店主 村上京四郎

旅館 東茂旅館 西北街百七十三號正金銀行西三程

料理 千鳥 元神廟街百三十三號 店主 吉住善藏

料理 沖の島 永世街百六十四號 店主 中川彌三郎

料理 吉野亭 永世街八十六號 店主 坪田正好

旅館 料理 高砂ホテル 高砂亭 西北街(電話一四五番) 店主 片山小みつ

旅館 大和館 永世街三十四號(電話十一號) 店主 前田九一郎

料理 滿洲樓 南永世街第十號 店主 直塚勝一

料理 萬梅 豊神門街第百〇四號 店主 田島彌助

料理 まんなをし 永世街字二本町二百五十九号 店主 和田常松

和洋料理 公樂園 南永世街

旅館 料理 金城ホテル 第二金城ホテル 永世街百六十六號 店主 齋藤富次郎

料理 喜樂亭 營口平野町

旅館 東雲旅館 永世街七號 店主 谷口今朝太郎

料理旅館 醉花園 澁谷旅館 永世街百二十七號 店主 澁田晉吉

さるそば 第一更科 營口元神廟街
さるそば 第二更科 永世街鶴の湯角

和洋料理 松月亭 營口元神廟街一四三号 住松信大益

料理 都樓 平野町 店主 坂本ちか

奉天旅館料理屋案内

商人御定宿 瑞豊館 奉天小西關大街北側 館主 河野喜吉(電話　號)

會席御料理 高等御旅館 温泉付大勉強キレーデアイレヒ 天神樓 奉天小西關大街北側(電話　號)

旅館料理店 日盛館 奉天小西關大街南側 館主 入江熊男(電話　號)

旅館 料理店 梅松館 奉天城内灰市街東華門宮殿東側 館主 押尾富次郎(電話　號)

御料理 梅ケ枝 奉天小西門より一丁西の辻北入 館主 辻井ムメ

高等御旅館 茂林館 奉天小西關大街路北(電話二十五號)

旅館料理店 日章館 牛肉雞肉すき燒 日章亭 奉天小西關大什字街南へ入(電話　號)

旅館料理店 旭館本店 奉天大西關 旭館支店 奉天十間房 館主 原田新吉(電話　號)

御旅館 瀋陽館 奉天小西門外大街路北

さるそば 更科 營口支店 奉天小西門外金城館前

御定宿 第一東京館 奉天小西關第五分局八〇一〇號 館主 松田平四郎 今回大改良を加へ旅館專業にし御客樣の便利を斗り内湯新調仕候間御來宿の程奉願上候

遼陽旅館料理屋案内

旅館料理業 日營ホテル支店 主任 林德松

御料理 會席 菊水館 主任 朝枝園搥

旅館 西洋料理 遼陽館 主任 永淵字吉

旅館 料理業 公陽館 主任 臣川秀基

御料理 會席 末廣屋 主任 山根初之亟

御料理 色々應御注文 凱旋亭 主任 古谷庄太郎

旅館 御料理 遼塔ホテル 主任 木村常吉

遼陽兵站司令部指定ホテル 遼陽倶樂部 營口東雲館支店 主任 谷口今朝太郎

會席 玉家 主任 西野治三郎

御料理 和洋料理 御旅館 滿洲ホテル 遼陽驛前七号 上松榮治郎

會席料理 三日月 營口警務課前南に入る

天然清水氷發賣廣告 奉天
倉庫ニ儲へ 毎倉庫約二十五万斤
特約一万斤以上
右發賣仕候間至急申込相成度候
奉天小西門外内 大仁洋行

大勉強
一會席 三ツ鉢 吸物附 御一人前 銀三十錢より
一まめめし 御一人前 二十五錢より
右之外御意に從ひなんでもいたし升
仕出しも仕候
營口元神廟街二〇九號 月ロ 翁亭

遼陽城内東街 和洋御料理 遼東館

本館は遼陽城内第一繁盛の地にあり内外人往來頻繁なり今般四方紳士諸君の御勸に依り宏莊美麗なる日本風の家屋を新築致し一百人以上の宴會等も出來得べく廣間も御座候に付ては續々御光來被成下度花客諸彦に對し親切叮嚀を旨とするは弊館の特色に御座候

御料理旅館 扶桑館 奉天大西關大什字街第五分局千〇六十八号 館主 堀田ハル 電話　号

和洋會席 御料理
一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉強仕候
營口永世街二本町 日本館(電話百三十)
各位樣

DIVING
INOUYE & CO.
Engaged in the work on the wreck of the "Yatsunamaru."
No. 166 Yuwansinmiao. Yingkow.

井上組潛水部
現今八綱丸引揚作業中 傍ら一般潛水作業の需に應ず
元神廟前一六六號

萬事勉強乘車乘船好位置 營口中央市場前
旅館 東京樓 店主 熊田兼次郎(電話百七十八番)
御會席和洋料理 東京樓支店(電話四十四番)
西洋料理仕出し御需に應ず

美味安價西洋料理 牛莊亭 營口永世街五十二號鶴の湯東隣

各國高等雜貨 電話百五十四番
新荷着
歐米各國高等化粧品、新流行夏帽、靴旅行用鞄各種 籐製寢臺、椅子、御婦人用小間物種々
其外珍敷品澤山
營口永世街 川本洋行雜貨部

高等麦酒スペシヤルライト
新荷着
スペシヤルライトはピルスナビーヤにして原料精撰風味高尚夏期唯一の好飲料なり
釀造元 大日本麥酒株式會社
滿洲特約販賣店 營口元神廟街 關東公司雜貨部(電話五番)

諸毒下し 毒掃丸 一名一ケ月丸
梅毒、そう毒、一つ毒胎毒よこね、かんそう其他諸毒又ハのぼせ、頭痛、顔、手足に腫物生し困難なる人一日も早くためし見よ
軽症ハ二週間重きも一ケ月間にて全治すべし故に一ケ月丸の名有り

大日本帝國東京市 山崎帝國堂大藥房製劑 毒掃丸
本劑實爲梅毒專治之靈葯故瘡毒、楊梅瘡、胎毒濕毒、淋毒、天梅毒、便毒、痔瘡、及筋骨痛梅毒性咽喉爛及口中紅爛先天及後感梅毒性眼疾頭痛耳鳴等症服本劑其効神速的確恰如操左劵凡用本劑者病毒輕者則二禮拜乃至四禮拜全癒重者則百日乃至百五十日除根萬無一悞若無病之人常服本劑能快通大便排泄百毒庶足以徵其効驗也
●定價四日份 三角 ●一禮拜份 五角
營口永世街(司法部前)
總經理批發 回天堂三木大藥房(電話百九十番)

為替相場(五月二十九日)
日本向 百〇三圓(一覽拂百圓に付)
上海向 七十一兩(同)
天津向 一百〇〇四圓十二錢五厘(百弗に付)
芝罘向 一百〇三圓五十錢

日本品最近物價表 加藤洋行調
紙類
一 半紙 一〆 二圓九十錢より三圓廿錢
一 美濃紙 一〆 七圓五十錢
一 仙花紙 一帖(六十枚) 六十錢
全 狀袋 二十枚綴 三錢二厘以上四錢
百枚 十三錢以上十八錢
室内裝品飾及寢具 矢野洋行
一 掛圖 三枚組 六圓九十錢以上六十五圓
一 座ブトン 十帖 五圓五十錢以上三十五圓
一疊 蒔模 麻緞通 綿緞通 由加多後
全 十枚 一疊敷 二圓六十錢以上三圓 入圓 三圓 三圓五十錢

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription 4 cts. a copy
80 cts. per month.
$2.30 per 3 months.

本紙定價
一枚 銀四仙
一ケ月前金 銀八十仙
半ケ年前金 票四弗八十仙
一ケ年前金 銀九弗六十仙